

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成25年8月12日 |
| 【四半期会計期間】 | 第65期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日） |
| 【会社名】 | MUTOHホールディングス株式会社 |
| 【英訳名】 | MUTOH HOLDINGS CO., LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 取締役社長 早川 信正 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号 |
| 【電話番号】 | (03)6758-7100 |
| 【事務連絡者氏名】 | 経営管理部 部長 阿部 利彦 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号 |
| 【電話番号】 | (03)6758-7100 |
| 【事務連絡者氏名】 | 経営管理部 部長 阿部 利彦 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第64期 第1四半期連結 累計期間 | 第65期 第1四半期連結 累計期間 | 第64期 |
|--|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成24年 4月1日 至平成24年 6月30日 | 自平成25年 4月1日 至平成25年 6月30日 | 自平成24年 4月1日 至平成25年 3月31日 |
| 売上高(千円) | 4,806,648 | 5,461,884 | 17,982,038 |
| 経常利益又は経常損失() (千円) | 112,713 | 550,520 | 715,388 |
| 四半期(当期)純利益又は四半期純損失 () (千円) | 183,267 | 334,397 | 261,849 |
| 四半期包括利益又は包括利益(千円) | 561,049 | 607,193 | 725,696 |
| 純資産額(千円) | 17,887,320 | 19,639,575 | 19,170,592 |
| 総資産額(千円) | 25,757,510 | 28,239,687 | 27,363,292 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額()(円) | 3.99 | 7.28 | 5.70 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期) 純利益金額(円) | - | - | - |
| 自己資本比率(%) | 66.9 | 67.1 | 67.6 |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第64期及び第65期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。第64期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生したリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

（1）業績の状況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は米国においては金融緩和政策により回復傾向が継続したものの、欧州、中国などの景況感が期待を下回る結果となり、米国において金融緩和策の出口戦略を巡る縮小観測が叫ばれ始めたことから一転不安定な展開で推移しています。

我が国経済では、本格的な実体経済への波及には至っていないものの、政府による積極的な財政金融政策から株式市場における株価上昇や、円安効果により輸出企業を中心とした企業業績の改善が予想されるなど景気回復に対する強い期待感が見られます。

このような状況の中、当社グループでは収益力の向上を図るため、継続的な製品開発やコストの削減を推進し、国内・海外拠点における販売活動を強化してまいりました。

また、「新たなる産業革命」の到来ともいわれ前年度後半から注目を集めている3Dプリンタに関しては、前年度より取扱いを開始したパーソナルタイプの3Dプリンタ「3D TOUCH™」の後継機種として造形スピードが最大2倍となり、ヘッド構造に改良を加え、モデリングマテリアルを装着しやすいカートリッジタイプに変更して自動ローリング機能とする等、より身近に3Dモデリングを体験していただける製品である米スリーディ・システムズ社製の「Cube X™シリーズ」3機種を6月より販売を開始いたしました。加えて、全国主要都市において「3Dプリンタセミナー」を開催し、積極的に販売促進活動を展開するとともに、“ものづくり”の現場を支える3Dプリンタ トータル・ソリューション事業として、企業向け「試作サンプル」や「完成予想モデル」などの出力サービスの提供を開始いたします。

経営成績では、継続的な販売活動の強化、コスト削減などの施策に加え、米国の緩やかな景気回復傾向、為替環境の円安転換などの当社グループを取巻く環境の改善により、増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高54億61百万円（前年同期比13.6%増）となり、営業損益は3億2百万円（前年同期比164.4%増）となりました。経常損益では為替の円安を受けて外貨建資産の評価で為替差益2億23百万円を計上したことにより、経常利益5億50百万円（前年同期は1億12百万円の損失）となり、当期純利益は3億34百万円（前年同期は1億83百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔情報画像関連機器（アジア・北アメリカ・ヨーロッパ）〕

アジア地域においては、OEM生産の減少による影響はあったものの中国等アジア新興国への販売は依然として好調に推移した結果、売上高20億25百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント利益2億5百万円（前年同期比71.6%増）となりました。

北アメリカにおいては、積極的な販売政策の展開に加え、アメリカ経済の回復、為替の円安による影響により、売上高8億8百万円（前年同期比42.0%増）、セグメント利益36百万円（前年同期に比べ34百万円の増加）となりました。

ヨーロッパにおいても、為替の円安による影響に加え、積極的な販売政策の展開により、売上高16億44百万円（前年同期比30.2%増）、セグメント利益86百万円（前年同期に比べ82百万円の増加）となりました。

〔情報サービス〕

システムソリューションサービス事業は堅調に推移したものの、CAD事業が前年に対して低調に推移したため、売上高4億54百万円（前年同期比3.8%減）、セグメント利益10百万円（前年同期比73.3%減）となりました。

〔不動産賃貸〕

安定的な賃貸から堅調に推移し、売上高80百万円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益52百万円（前年同期比9.5%増）となりました

〔その他〕

LED照明等の新製品販売により売上高は4億48百万円（前年同期比8.2%増）となったものの、今後の拡販に向けた販売人員の強化等による販売費用の増加により、セグメント損失17百万円（前年同期は9百万円の損失）となりました。

（2）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

（3）研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における当社グループの研究開発活動の金額は2億7百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 170,000,000 |
| 計 | 170,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年6月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成25年8月12日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 54,818,180 | 54,818,180 | 東京証券取引所 (市場第一部) | 単元株式数 1,000株 |
| 計 | 54,818,180 | 54,818,180 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成25年4月1日～ 平成25年6月30日 | - | 54,818,180 | - | 10,199,013 | - | 2,549,753 |

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 8,890,000 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 45,417,000 | 45,417 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 511,180 | - | - |
| 発行済株式総数 | 54,818,180 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 45,417 | - |

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有 株式数(株) | 他人名義所有 株式数(株) | 所有株式数の 合計(株) | 発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%) |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|--------------------------------|
| MUTOHホールディングス株式会社 | 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号 | 8,890,000 | - | 8,890,000 | 16.21 |
| 計 | - | 8,890,000 | - | 8,890,000 | 16.21 |

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,407,538 | 8,224,360 |
| 受取手形及び売掛金 | 2 3,794,399 | 2 3,991,930 |
| 商品及び製品 | 2,219,813 | 2,183,078 |
| 仕掛品 | 187,899 | 178,413 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,495,238 | 1,457,705 |
| 繰延税金資産 | 307,590 | 364,285 |
| その他 | 839,506 | 742,877 |
| 貸倒引当金 | 67,215 | 71,397 |
| 流動資産合計 | 16,184,770 | 17,071,254 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 3,133,842 | 3,106,964 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 83,934 | 82,396 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 123,402 | 121,845 |
| 土地 | 5,067,339 | 5,075,943 |
| リース資産(純額) | 47,971 | 40,109 |
| 有形固定資産合計 | 8,456,490 | 8,427,259 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 187,860 | 192,731 |
| 無形固定資産合計 | 187,860 | 192,731 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,957,062 | 1,983,216 |
| 差入保証金 | 69,857 | 65,562 |
| 繰延税金資産 | 500,285 | 492,900 |
| その他 | 24,173 | 24,334 |
| 貸倒引当金 | 17,206 | 17,570 |
| 投資その他の資産合計 | 2,534,171 | 2,548,442 |
| 固定資産合計 | 11,178,522 | 11,168,433 |
| 資産合計 | 27,363,292 | 28,239,687 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,362,107 | 2,786,960 |
| 未払金 | 382,081 | 282,867 |
| 未払法人税等 | 425,704 | 237,814 |
| 賞与引当金 | 79,716 | 51,262 |
| 製品保証引当金 | 229,620 | 236,058 |
| その他 | 842,826 | 997,478 |
| 流動負債合計 | 4,322,057 | 4,592,440 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 85,742 | 85,063 |
| 退職給付引当金 | 3,475,830 | 3,573,945 |
| 役員退職慰労引当金 | 41,658 | 36,151 |
| その他 | 267,411 | 312,512 |
| 固定負債合計 | 3,870,643 | 4,007,671 |
| 負債合計 | 8,192,700 | 8,600,112 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,199,013 | 10,199,013 |
| 資本剰余金 | 4,181,859 | 4,181,859 |
| 利益剰余金 | 8,422,674 | 8,619,284 |
| 自己株式 | 2,323,482 | 2,323,906 |
| 株主資本合計 | 20,480,064 | 20,676,251 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 110,350 | 121,593 |
| 為替換算調整勘定 | 2,102,735 | 1,841,415 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,992,385 | 1,719,821 |
| 少数株主持分 | 682,913 | 683,145 |
| 純資産合計 | 19,170,592 | 19,639,575 |
| 負債純資産合計 | 27,363,292 | 28,239,687 |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 4,806,648 | 5,461,884 |
| 売上原価 | 3,288,017 | 3,608,961 |
| 売上総利益 | 1,518,631 | 1,852,923 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,404,277 | 1,550,557 |
| 営業利益 | 114,354 | 302,365 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,244 | 2,901 |
| 受取配当金 | 6,921 | 6,831 |
| 投資有価証券売却益 | 6,399 | - |
| 為替差益 | - | 223,103 |
| 持分法による投資利益 | 1,009 | 13,643 |
| その他 | 7,279 | 4,450 |
| 営業外収益合計 | 22,855 | 250,931 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,029 | 1,300 |
| 為替差損 | 247,684 | - |
| 売上割引 | 1,129 | 1,288 |
| その他 | 79 | 186 |
| 営業外費用合計 | 249,922 | 2,776 |
| 経常利益又は経常損失() | 112,713 | 550,520 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 2,398 | 7,536 |
| 補助金収入 | 50,836 | - |
| その他 | 439 | - |
| 特別利益合計 | 53,673 | 7,536 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 244 | - |
| 固定資産廃棄損 | 46 | - |
| 投資有価証券売却損 | 285 | 78 |
| たな卸資産評価損 | - | 31,990 |
| 特別損失合計 | 576 | 32,069 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失() | 59,615 | 525,987 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 37,259 | 229,163 |
| 法人税等調整額 | 71,466 | 40,115 |
| 法人税等合計 | 108,725 | 189,048 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失() | 168,341 | 336,938 |
| 少数株主利益 | 14,926 | 2,541 |
| 四半期純利益又は四半期純損失() | 183,267 | 334,397 |

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失() | 168,341 | 336,938 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 72,792 | 10,897 |
| 為替換算調整勘定 | 310,765 | 256,302 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 9,149 | 24,849 |
| その他の包括利益合計 | 392,707 | 270,254 |
| 四半期包括利益 | 561,049 | 607,193 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 570,986 | 606,960 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 9,937 | 232 |

【注記事項】

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 保証債務

| 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | | | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) | | |
|-------------------------|---------|---------|------------------------------|---------|---------|
| 保証先 | 保証内容 | 保証残高 | 保証先 | 保証内容 | 保証残高 |
| 当社の顧客 | リース契約保証 | 2,290千円 | 当社の顧客 | リース契約保証 | 1,363千円 |

2. 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 21,965千円 | 41,797千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 91,309千円 | 95,878千円 |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 137,838 | 3.00 | 平成24年3月31日 | 平成24年6月29日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 137,786 | 3.00 | 平成25年3月31日 | 平成25年6月28日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | |
|----------------------|-----------|---------|-----------|---------|---------|-----------|
| | 情報画像関連機器 | | | 情報サービス | 不動産賃貸 | 計 |
| | アジア | 北アメリカ | ヨーロッパ | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 2,013,140 | 569,132 | 1,263,392 | 473,066 | 73,649 | 4,392,382 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 721,281 | 4,702 | 24,036 | 48,043 | 52,540 | 850,605 |
| 計 | 2,734,422 | 573,835 | 1,287,429 | 521,110 | 126,190 | 5,242,987 |
| セグメント利益又はセグメント損失() | 119,932 | 1,978 | 3,339 | 40,209 | 48,415 | 213,875 |

| | その他(注1) | 合計 | 調整額(注2) | 四半期連結損益計算書計上額(注3) |
|----------------------|---------|-----------|---------|-------------------|
| 売上高 | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 414,266 | 4,806,648 | - | 4,806,648 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 4,394 | 854,999 | 854,999 | - |
| 計 | 418,660 | 5,661,648 | 854,999 | 4,806,648 |
| セグメント利益又はセグメント損失() | 9,363 | 204,512 | 90,157 | 114,354 |

(注) 1. その他には、設計製図機器・光学式計測器・スポーツサポート用品の販売、飲食業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額 90,157千円は、セグメント間取引消去34,608千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 124,765千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | |
|----------------------|-----------|---------|-----------|---------|---------|-----------|
| | 情報画像関連機器 | | | 情報サービス | 不動産賃貸 | 計 |
| | アジア | 北アメリカ | ヨーロッパ | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 2,025,899 | 808,304 | 1,644,414 | 454,935 | 80,187 | 5,013,740 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 1,257,213 | 9,739 | 4,472 | 55,336 | 55,233 | 1,381,996 |
| 計 | 3,283,112 | 818,044 | 1,648,887 | 510,272 | 135,420 | 6,395,737 |
| セグメント利益又はセグメント損失() | 205,854 | 36,566 | 86,215 | 10,745 | 52,990 | 392,372 |

| | その他(注1) | 合計 | 調整額(注2) | 四半期連結損益計算書計上額(注3) |
|----------------------|---------|-----------|-----------|-------------------|
| 売上高 | | | | |
| (1)外部顧客への売上高 | 448,143 | 5,461,884 | - | 5,461,884 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 16,754 | 1,398,751 | 1,398,751 | - |
| 計 | 464,898 | 6,860,635 | 1,398,751 | 5,461,884 |
| セグメント利益又はセグメント損失() | 17,410 | 374,961 | 72,596 | 302,365 |

(注)1. その他には、設計製図機器・光学式計測器・スポーツサポート用品の販売、飲食業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額 72,596千円は、セグメント間取引消去54,532千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 127,128千円であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|----------------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額() | 3円99銭 | 7円28銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円) | 183,267 | 334,397 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額()(千円) | 183,267 | 334,397 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 45,944,881 | 45,927,597 |

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月12日

MUTOHホールディングス株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 斉藤 浩史 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石井 広幸 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているMUTOHホールディングス株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、MUTOHホールディングス株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1 上記は、当社が四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途管理しております。
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれておりません。